



## 高1一貫αコース校外学習

東京大学駒場リサーチ  
キャンパス公開2026へ  
6月5日に参加した。

事前学習として映像を視聴した上で臨んだ当日は、各自が関心を寄せる研究室を訪ねた。高度な実験装置や研究者たちの熱意に直接触れ、最先端技術がどのように社会実装されるのかを肌で学ぶ機会となった。見学後の振り返りでは、事前に得た知識と現場での実践が結び付いたことで、「10年後の未来」を具体的に思い描く声が多く聞かれた。高い専門性に触れた今回のフィールドワークは、生徒たちの知的好奇心を大いに刺激するとともに、今後のキャリア選択を考える上での確かな一歩となる貴重な経験となった。



## 埼玉栄高等学校版

〒331-0078  
さいたま市西区  
西大宮3-11-1  
048 (624) 6488

## 大学進学ガイダンス 約140大学が参加

埼玉栄高等学校で6月15日・16日・18日の3日間、大学進学ガイダンスが開催

され、全国から約140大学が参加した。日東駒専やMARCHをはじめとする



首都圏の私立大学に加え、地方国立大学も参加し、生徒たちは大学担当者から教育内容や入試制度について直接説明を受けた。ガイダンスでは、生徒たちが大学案内や入試資料を手熱心に説明を聞き、学部・学科の特色や研究内容、卒業後の進路、総合型選抜や学校推薦型選抜など多様な入試制度について理解を深めた。また、大学担当者に高校時代に身につけるべき力や入試への準備について質問する生徒の姿も見られた。参加した生徒からは、「大学ごとの学びの違いがよく分かった」「進路について考えるきっかけになった」といった声が聞かれ、大学での学びや将来のキャリアについて具体的なイメージを持つ貴重な機会となった。

## 進学講演会実施



進学講演会を6月15日1時限目に普通科1学年を、6月22日1時限目に保健体育科1年生を対象に本校大教室及び各教室で実施した。講師に株式会社リクルートの小倉氏を迎え、スタサプアプリを活用して、適性診断を実施し、じぶん検索

## 普通科2年 事前学習

普通科2年生は、7月に行われる宿泊型ディズニー探究学習に向けて、全8回にわたり、事前学習を進めている。今年度は、「職業観を知ろう」というテーマで学習を行っていく。

生徒たちは、今までにディズニーの基本情報や、キャストの種類についての調べ学習を行い、今後、追求していきたいキャストを決定した。自分がそのキャストを選んだ基準を書き出し、自身の好みや価値観について認識することができた。また、追求していくキャストが共通のメンバーでグループを編成した。

6月8日は4回目の事前



## 埼玉栄中学校版

〒331-0078  
さいたま市西区  
西大宮3-11-1  
048 (621) 2121

## 中1・高1医学クラス 「命の最前線へ」白衣の世界を五感で体感！日大医学部訪問



本校の中高第1学年医学クラスの生徒17名、中学1年1組11名、高校1年3組2名、4組4名が、将来の進路への意識を高めることを目的に、日本大学医学部（板橋キャンパス）を6月19日に訪問した。

前半は、日本大学医学部附属板橋病院の施設見学が実施された。実際に産科、小児科、救急救命の最前線の現場を巡り、それぞれの



科で働く看護師から直接お話を伺う貴重な機会に恵まれた。生徒からの熱心な質問にも一つひとつ丁寧に答えていただき、命の誕生とそれを守る医療の現場を肌で感じた様子であった。

後半の学部紹介では、現役の医学部3年生から、大学での学びや学生生活、受験勉強のアドバイスなど、リアルな声を伺った。生徒たちは「大学とは何か」「医学部で何を学ぶのか」などの話に興味深く聞き入っていた。今回の訪問を経て、生徒たちは医療の最前線に対する関心をさ

## 中1 難関大クラス 異文化理解と多文化共生を肌で感じた「SDGs ディープラーニング」



中学1年生、難関大クラスの生徒44名（1組15名、2組29名）が「SDGs ディープラーニング」の一環として、東京ジャーマン・ディヤナトトルコ文化センター」では、日本ではまだなじみの薄いイスラム教や西アジア、トルコの歴史・文化について講師から詳しく説明を受けた。その後、実際に美しい礼拝所を案内され、自分たちの目で見て、異文化の習慣を体感的に学んだ。各自、電車での



移動と昼食を挟んだ午後からは、文京区にある「湯島天神」へ集合した。日本の伝統的な信仰や歴史・地理の知見を深めるとともに、異文化理解・多文化共生を促進することを目的として行われた。

午前中に訪れた「東京ジャーマン・ディヤナトトルコ文化センター」では、日本ではまだなじみの薄いイスラム教や西アジア、トルコの歴史・文化について講師から詳しく説明を受けた。その後、実際に美しい礼拝所を案内され、自分たちの目で見て、異文化の習慣を体感的に学んだ。各自、電車での

## 三者面談実施 生徒の個性を伸ばす

三者面談が、6月8日から12日までの期間で実施された。授業は3時限で終了とし、放課後各教室にて三者面談が行われた。

三者面談は家庭と学校が意思の疎通を図り、生徒の健全な発育を促すための連絡を取り合う重要な場である。各担任は、日頃から個別面談などで、生徒の学習状況や生活状況の把握を行っているが、家庭での様子を細かく伺ったうえで、生徒がこれから成長していくためには今何が必要なのか、担任と保護者が一体となって、真摯に考える機会となった。

1年生は、初めての三者面談にやや緊張した面持ちではあったが、校外模試と中間試験の結果から分析される学習面の成果、初めての中学校生活の様子について、担任と保護者で互いの共通理解を深めた。2年生では、校外模試と中間試験の結果を

2年生では、校外模試と中間試験の結果を



まっすぐ、あなたへ。

埼玉県信用金庫

本部 048 - 526 - 1111 (代)

熊谷市久下 4-141

笑顔のために... All for your smile



商業施設・マンション設計施工のご用命は

ウチヤマ建設株式会社

〒331-0047 埼玉県さいたま市西区指扇946-1  
TEL: 048-624-5019 FAX: 048-624-5021  
www.ut-tec.com E-mail: info@ut-tec.com

普通車専門  
広々コースでのびのび練習  
太陽グループ 埼玉県公安委員会指定  
日進自動車教習所  
0120-86-2455  
指扇駅より無料送迎  
さいたま市西区西遊馬2474

TOKIO MARINE NICHIDO  
東京海上日動  
埼玉中央支店  
マイネット開発チーム  
〒330-0951 さいたま市大宮区坂本町1-10-17  
TEL 048-650-8381

KUMETEC  
久米設計  
QRコード

施設のメンテナンスは  
お任せ!!  
大成ロテック  
For a Lively World  
大成ロテック株式会社 北関東支社  
さいたま市浦和区瀬ヶ崎2-3-11  
TEL: 048-711-5411



**FV**  
FV Japan Co., Ltd.

FVジャパン株式会社  
自動車販売関連営業事業／オフィスコピーサービス事業  
／OEM事業等を中心とする事業実産を通じて、  
お客様にフルラインアップの価値を提供できる会社です

コカコーポレーション（ヤシダグループ）  
FVジャパン株式会社  
担当支店 福岡支店  
佐賀市桜区土太入保 96  
TEL 09300191910509

さとえ学園小学校版

〒331-0802  
さいたま市北区  
本郷町1813  
048(662)4651

5年生が5月27日に田植田んぼプロジェクトは、たえを行いましだ植えるだけでなく準備から収穫まで全て子どもたちで実践します。今年度は「歴代最高のお米を作る」を目

5年生 田植え



1〜5年生遠足

1〜5年生の遠足が5月26日に行われました。1・4年生は東武動物公園、2・3年生は国営武蔵丘陵森林公園、5年生は現地集合で東京ディズニーシーへ行きました。学校内では触れることのできない自然や動物を身近に感じることができました。また、効率よくアトラクションに乗ったり、パレードを鑑賞したり



算数オリンピックピクトライアル大会



算数オリンピックピクトライアル大会が6月14日にさとえ学園小学校にて開催されました。今年度も向上心溢れる33名の児童が参加し、60分または90分の試験に集中して取り組み姿が見られました。難問を相手にどう答えまで導くか、試行錯誤する時間こそが思考力を育んでいる時間なのだ、子どもたちの真剣な表情が感じました。試験を終えた子どもたちは、やりきった達成感も感じ取れました。今後も様々な難問に挑戦しながら、日々成長を続けていってほしいと思います。

キラリ・ピカリ さとえっ子

No.237

標に、田起こしから活動を始めました。当日は、田んぼの中に入ることが初めての児童も多く、泥に足を取られながらも美味しいお米ができるように願いを込めて苗を植えました。収穫を楽しみに、お世話をしていきます。



○4年2組 小野塚 源  
ぼくは、サッカー選手になりたいです。なぜなら日本人初のバロンドールをとったり、見てくれた人がサッカーを好きになってくれたり、自分のプレーを見て笑顔になってくれたりしてほしいからです。

○4年1組 神賀 知樹  
ぼくは、社長になりたいです。社長になって物を作ることや、あつたらしいなを叶えてみたい

○4年3組 桑原 理公  
ぼくは、外科医になりたいです。なぜかという、体調のすぐれない人の助けになって、社会と人のために尽くしたいです。

○4年3組 徐 若寧  
わたしは、宇宙飛行士になりたいです。宇宙飛行士になって、地上の人の役に立ったり、宇宙遊泳をしたりしたいです。

○4年3組 反町 花音  
わたしは、精神科医になりたいです。なぜなら、お父さんとお母さんが精神科医なので、後を継ぎたいからです。

○4年3組 高木 萌  
わたしは、医者になりたいです。なぜかという、医者であるおじいさんに小さいころから憧れていたからです。

○4年2組 土田 楓歩  
わたしは、ロボットの発明家になりたいです。なぜかという、お年寄りが安心して生活できるようにしたいからです。

公開授業・授業参観を実施



埼玉自動車大学校版

〒362-0806  
北足立郡伊奈町  
小室1123番地  
048(723)5522

系列校文化祭へ本校ブース出展



花咲徳栄高校文化祭が6月13日、14日に行われ、本校実習車である日産GT-R、スバルWRX S4を展示した。正門から入った受付前の通路での展示で、自動車に興味がある高校生や保護者など、多くの方が足を止めて見学していた。また、同日に栄北高校文化祭でも本校ブースを設置。同敷地内に本校もあるため、スパーGT車画「初音ミクAMG GT3」の横に入試相談コーナーとしてブース出展した。

**公開授業・谷口信輝選手来校！**  
実際の授業が見学できる公開授業へぜひお越しください！  
\*公開授業 7月19日(日)  
<谷口信輝選手来校>  
ドリフトデモ走行&  
抽選でドリフト同乗&  
サイン会  
○系列校特待制度あります。  
○資格取得と大学卒業の課程あり  
○就職率100%で将来が安心

**一級3年生 校外学習**  
草ビューホテルへ移動しスカイグリルビュッフェ武蔵にて昼食。午後からは上野へ移動し、国立科学博物館の見学を実施。浅草寺の散策では、世界中から多くの外国人観光客が訪れる様子を目の当たりにし、これらの文化財がいかに貴重なものであるかを実感した。博物館の見学では、様々な展示物から現代科学へと繋がる歴史や自然環境に関する知識を習得し、自動車産業や、整備士としての教養を合し自由散策。その後、浅草寺に参詣し、浅草寺に集

**親交会総会 実施**  
親交会は令和8年度総会を6月21日、本校講義室で実施した。新井和徳校長から昨年度の国家試験や今年度の就職実績報告があり、「これからも学校の応援団として支援をお願いしたい。」と挨拶があった。議事に入り令和7年度の事業・決算報告、役員改選、並びに令和8年度事業計画・予算案が提出され議案は全て承認された。終了後は担任を交えたクラス懇談会が行われ、日頃の学校生活や進路、国家試験に関する話題など様々な情報交換が行われた。

**JTB**  
感動のそばに、いつも。  
株式会社JTB  
埼玉支店  
TEL 048-644-5311

**ぐんぎん**  
アプリ  
ダウンロードはこちら  
群馬銀行

**有限 さいたま造園**  
さいたま市見沼区片柳1008-1  
TEL 048-686-8336

教育文化の発展に貢献します  
**優良教材**  
www.yurio.co.jp  
TEL048-734-2852

教育機器・事務機器の総合商社  
**株式会社 雄飛堂**  
〒330-0841 さいたま市大宮区東町1-54  
TEL 048-641-5050 FAX 048-644-0531  
http://www.yuhido.co.jp

Innovation for Wellbeing  
**SOMPO 損保ジャパン**  
埼玉中央支店法人支社  
さいたま市大宮区桜木町4-82-1  
〒330-0854

文具・事務用品・OA機器・オフィス家具  
**株式会社 応野**  
〒338-0831  
さいたま市桜区南元2-15-5  
TEL 048-853-715  
FAX 048-855-712  
048-657-78

**本を作りますか！**  
印刷・出版  
ホームページ制作  
動画制作  
**関東図書株式会社**  
〒336-0021  
さいたま市南区別所3-1-10  
TEL 048-862-2901  
FAX 048-862-2908  
https://www.kanto-t.jp  
E-mail /info@kanto-t.jp

**「夢、感動、チャレンジ」**  
スポーツ文化・芸術活動を応援します!!  
**名鉄観光**

平成国際大学版

〒347-8504  
加須市水深  
大立野2000番地  
0480(66)2100

30<sup>th</sup>  
anniversary

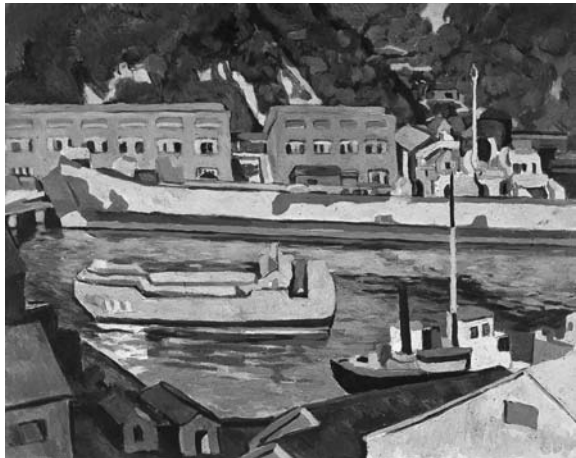
自岡高等学校と  
連携協定を締結

本学は、埼玉県立白岡高等学校と連携協定を締結し、その締結式が6月9日に本学にて執り行われた。高校生へのスポーツ科学・社会科学に関する学びのサポート、ならびに本学学生のインターンシップ等、両校の連携協力



紙上特別展  
『海想の絵画』展

今回は、紙上特別展として『海想の絵画』展と題し、作品を特集する。夏も近づく頃になると海に心を馳せる読者の方々も多いのではないだろうか。21世紀を迎える前後から「海への想い」を意味する美術でも海景を描いた画家達も多く、その「想い」



大津鎮雄〈L.S.T〉1954年 油彩・キャンバス 130.2×162.2cm

未来を生き抜く「情報デザイン学部」の学びを体験  
「未来探究プログラム」を開催



6月19日(金) 埼玉栄高等学校「未来探究プログラム」 6月1日(月) 花咲徳栄高等学校「未来探究プログラム」

手ナショナルチームのアナリストでもある大徳祐也専任講師による「データによるスポーツ革命」と題した模擬講義が行われた。講義では、FIFAワールドカップ2026で導入されている公式AIが紹介され、全出場国へ平等にデータが提供される「サッカーの民主化」について説明がなされた。さらに生徒たちは専用サイトへアクセスし、学生アシスタント2名とともに、スマートフォンを用いたリアルタイムの順位予想分析に挑戦した。大徳専任講師は、シート枠内率やプレス回数などの膨大な統計データを可視化したヒートマップを用い、日本代表の戦術を論理的に解説。未来を完全に予測することは不可能だが、データを活用して「熟考し、予測することの面白さ」を知る重要性を説き、講義を締めくくった。

オープンキャンパスのお知らせ

次回の平成国際大学オープンキャンパスは7月18日に実施します。入試などの疑問を教員に相談できる個別相談、大学の講義が体験できる模擬講義(左表、学

生広報スタッフによるキャンパスツアーを行います。参加は要予約で、申込みは大学ホームページで受け付けております。多くのご参加をお待ちしております。

系列校の高校3年生を対象とした「未来探究プログラム」を、本学にて開催した。今年度新設された情報デザイン学部の紹介を兼ねつつ、高度情報化社会における情報の扱い方や進路選択の重要性を、最先端の学びを通して体感する機会となった。

花咲徳栄高等学校の3年生計604名を対象に6月1日、2日の2日間に分けて開催し、プログラムの冒頭、久原健司専任講師は情報デザインとは、既存の情報を活用して社会や仕事にどう役立てるかを考える学問である」と説明。AI時代には学力以上に「やってみたい」という意識が重要であり、ここの学びはあ

らゆる業界で活けると強調した。続いて、小船幹生助教と学生アシスタント4名による模擬講義「AI時代の歩き方」が行われた。生徒たちはスマートフォンを使用し、リアルタイムで見を投稿、データ分析の「型」を用いて「AIに代替される仕事」についての深掘りが行われた。小船助教は、AIの判断に依存しすぎることの危うさを指摘し、最終的な意思決定は人間が行うべきであり、自ら考えて勇氣を持って踏み出すことの大切さを訴えた。

また、埼玉栄高等学校の3年生計525名を対象に6月19日、22日の2日間に分けて開催し、普通科生徒対象のプログラムでは、空

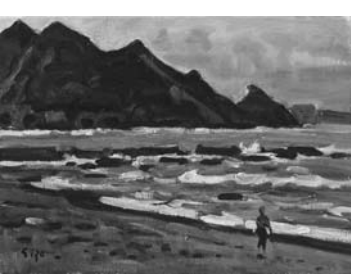
保健体育科生徒対象のプログラムでは、参加者全員で「10msプリント」・「立ち幅跳び」・「全身反応時間」の体力測定を行い、測定結果に基づき、大徳専任講師と堀純哉准教授より、トップアスリート及び大学生の平均値との比較及び種目間の相関性の解析があった。大徳専任講師から、データ分析の重要性について説明があった。クラス別に測定結果を発表し、5組が優勝・6組が2位・2組と4組が3位となった。



奥谷博《風景〔足摺岬灯台〕》1967年頃 油彩・キャンバス 24.3×33.2cm



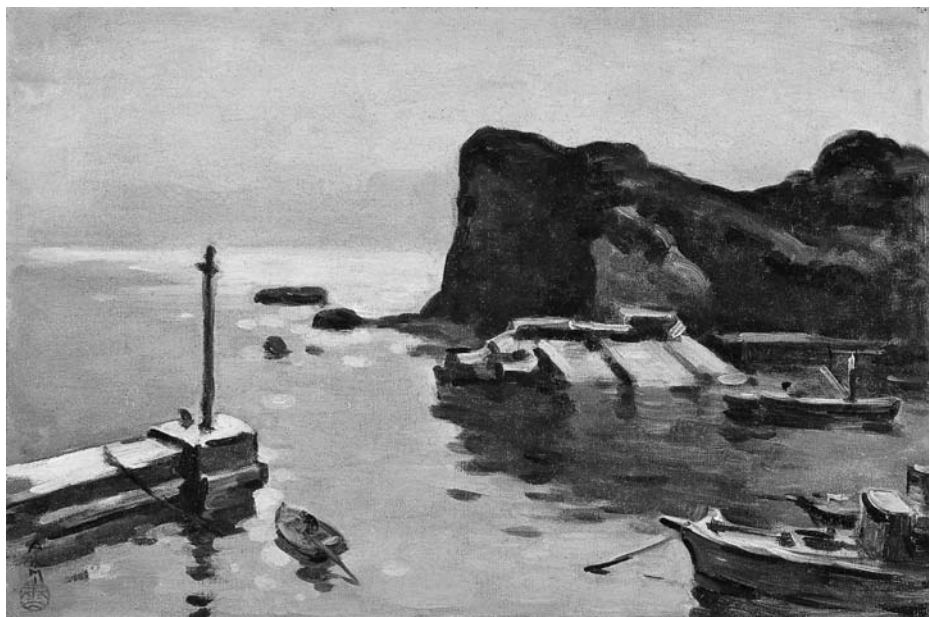
寺井力三郎《トロピカルフライト》1993年 油彩・キャンバス 161.9×227.3cm



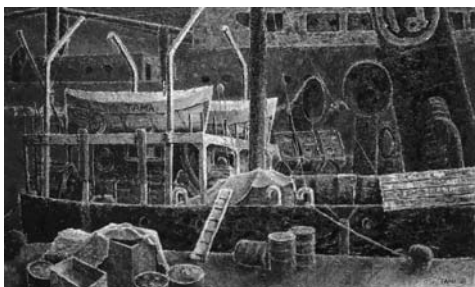
奥瀬英三《早春荒磯》1960年頃 油彩・キャンバス 24.4×33.3cm



中村琢二《春の漁港》1940年頃 油彩・キャンバス 45.2×53.5cm



跡見泰《常陸 平潟港》1930年頃 油彩・キャンバス 40.7×60.7cmf



玉之内満雄《船》1954年 油彩・キャンバス 97.1×162.3cm



斉藤求《下北の灯台》1990年頃 油彩・キャンバス 27.4×45.3cm

紙上特別展ミニ解説  
「今日の1点」  
《常陸 平潟港》  
跡見 泰

今回は紙上特別展より1点を紹介する。跡見泰《常陸 平潟港》である。薄ら日に照らされる穏やかな港の風景。画面の手前には小さな手漕ぎ舟など数隻、奥には岩礁と岬が柔らかな筆致と色調により描かれている。

昭和期の関東圏を中心とする画家たちにとって、伊豆半島や房総半島は海景の写生地となっていた。本作でモチーフとなっているのは、房総半島から北上し、福島県との県境にある茨城県・平潟港である。跡見の海景作品としては、千葉県・大吠埼に取材した作品も多いが、平潟港を描いた作品も見られ、長閑な漁港の情景を好んで描いた。平潟港は天然の入江を利用した港として栄え、絶景の名勝地としても知られており、南方約2・7kmの五浦には岡倉天心ゆかりの六角堂もあるのだ、ご興味のあ

る方は是非訪れてはいかがでしょうか。



SATOE ART PRESS

町から街へ、  
街から都市へのお手伝い

**総合建設コンサルタント**  
(測量・設計・補償・登記)  
**カツミテクノ株式会社**

本社 埼玉県さいたま市西区三橋6丁目152番地2  
〒331-0052 電話 048-624-4135(代表)  
FAX 048-624-3555

久喜営業所 埼玉県久喜市東5丁目5番18-405  
〒346-0016 電話 048-044-8912  
FAX 048-044-9918

清水園

平330-0841 さいたま市大宮区東町2-204-1  
TEL:048(643)1234 FAX 048(645)4321

クルマと、つぎの楽しみを。TOYOPET

トヨタ車なら  
**埼玉トヨペット!**

2 Person (ハイブリッド・2WD)・ボディカラーはブラック・2027

埼玉トヨペット  
検索 [埼玉トヨペット] [検索]  
本社 / さいたま市中央区上落合2-2-1  
http://www.saitama-toyopet.co.jp

お客様相談室 定休日 / 詳しくは各店舗にご確認ください  
**0120-319231**

経験豊富な指導員が  
安心サポート!

学科教習はオンラインでも受講できます!

埼玉県公安委員会指定  
**大宮自動車教習所**

詳しくはこちら  
〒337-0045 埼玉県さいたま市見沼区新右衛門新田111  
TEL 048-683-6580 https://omiyas-ds.co.jp/

とちぎんアプリ

銀行の取引をアプリでかんたんに。  
いつでも振込・取引確認・住所変更。

詳しくはこちら

**栃木銀行**

# 令和7年度学校法人佐藤栄学園財務計算書

**貸借対照表**  
令和8年3月31日

| 資産の部      |                |                |                 | 負債の部        |                   |                   |                 |
|-----------|----------------|----------------|-----------------|-------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| 科 目       | 本年度末           | 前年度末           | 増 減             | 科 目         | 本年度末              | 前年度末              | 増 減             |
| 固定資産      | 63,625,230,972 | 62,846,989,916 | 778,241,056     | 固定負債        | 1,977,747,957     | 2,398,156,463     | ( 420,408,506 ) |
| 有形固定資産    | 36,262,955,149 | 36,990,988,851 | ( 728,029,702 ) | 長期借入金       | 1,299,272,000     | 1,632,668,000     | ( 333,396,000 ) |
| 土地        | 17,706,863,187 | 17,738,965,074 | △ 32,121,887    | 退職給付引当金     | 649,767,110       | 662,511,572       | △ 12,744,462    |
| 建物        | 13,812,765,702 | 14,638,971,194 | △ 826,205,492   | 長期未払金       | 28,710,840        | 102,976,891       | △ 74,266,041    |
| 構築物       | 1,565,004,721  | 1,737,352,283  | △ 172,347,562   | 流動負債        | 5,007,628,796     | 3,971,719,687     | 1,035,909,109   |
| 教育研究用機器備品 | 968,881,009    | 1,075,271,892  | △ 106,390,883   | 短期借入金       | 333,396,000       | 333,396,000       | 0               |
| 管理用機器備品   | 982,133,418    | 980,973,182    | 1,260,316       | 未払金         | 989,147,606       | 808,728,720       | 180,418,886     |
| 図書        | 727,500,485    | 716,693,262    | 10,807,223      | 前受金         | 1,508,100,174     | 1,367,397,494     | 140,702,680     |
| 車両        | 72,282,827     | 66,762,044     | 5,500,583       | 預り金         | 1,678,161,016     | 1,462,197,473     | 215,963,543     |
| 建設仮勘定     | 427,548,000    | 36,080,000     | 391,468,000     | 賞与引当金       | 498,824,000       | 0                 | 498,824,000     |
| 特定資産      | 26,707,106,158 | 25,195,197,540 | 1,511,818,618   | 負債の部合計      | 6,985,376,753     | 6,369,876,150     | 615,500,603     |
| その他の固定資産  | 655,255,665    | 660,903,525    | ( 5,647,860 )   | 純資産の部       |                   |                   |                 |
| 流動資産      | 5,777,397,523  | 5,232,762,136  | 544,635,387     | 基本金         | 71,887,628,106    | 70,932,079,931    | 955,548,175     |
| 現金預金      | 4,063,360,849  | 4,033,591,965  | 29,768,884      | 第1号基本金      | 71,159,628,106    | 70,204,079,931    | 955,548,175     |
| 旅行旅行積立預金  | 797,899,314    | 780,476,678    | 17,422,636      | 第4号基本金      | 728,000,000       | 728,000,000       | 0               |
| 未収入金      | 870,008,446    | 364,779,388    | 505,229,058     | 繰越収支差額      | ( 9,470,376,364 ) | ( 9,222,204,029 ) | ( 248,172,335 ) |
| 貯蔵品       | 1,031,461      | 1,016,292      | 15,169          | 翌年度繰越収支差額   | 9,470,376,364     | 9,222,204,029     | ( 248,172,335 ) |
| 有価証券      | 4,403,200      | 4,403,200      | 0               | 純資産の部合計     | 62,417,251,742    | 61,709,875,902    | 707,375,840     |
| 仮払金       | 12,485,971     | 7,562,885      | 4,923,086       |             |                   |                   |                 |
| 前払金       | 28,208,282     | 40,931,728     | △ 12,723,446    |             |                   |                   |                 |
| 資産の部合計    | 69,402,628,495 | 68,079,752,052 | 1,322,876,443   | 負債及び純資産の部合計 | 69,402,628,495    | 68,079,752,052    | 1,322,876,443   |

※その他の固定資産の金額には、収益事業元入金367,832,941円が含まれております。

**資金収支計算書**  
自 令和7年4月 1日

| 収入の部        |                 |                 |               | 支出の部      |                |                |               |
|-------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------|----------------|----------------|---------------|
| 科 目         | 予 算             | 決 算             | 差 異           | 科 目       | 予 算            | 決 算            | 差 異           |
| 学生生活等給付金収入  | 7,439,564,000   | 7,415,583,990   | △ 23,980,010  | 人件費支出     | 7,270,023,000  | 7,225,191,635  | △ 44,831,365  |
| 手数料収入       | 545,671,000     | 548,703,000     | △ 3,032,000   | 教育研究経費支出  | 2,686,243,000  | 2,416,622,326  | △ 269,620,674 |
| 寄付金収入       | 348,915,000     | 370,320,902     | △ 23,405,902  | 管理経費支出    | 1,000,567,000  | 847,532,144    | △ 153,034,856 |
| 補助金収入       | 1,739,973,000   | 3,533,354,460   | △ 206,618,540 | 借入金等返済支出  | 20,000,000     | 19,599,633     | △ 400,367     |
| 国庫補助金収入     | 629,490,000     | 629,745,676     | △ 255,676     | 借入金等返済支出  | 333,396,000    | 333,396,000    | 0             |
| 埼玉県補助金収入    | 3,106,793,000   | 2,899,918,784   | 206,874,216   | 施設関係支出    | 765,331,000    | 676,600,830    | △ 88,730,170  |
| さいたま市補助金収入  | 690,000         | 690,000         | 0             | 設備関係支出    | 327,282,000    | 291,982,881    | △ 45,289,119  |
| 加須市補助金収入    | 3,000,000       | 3,000,000       | 0             | 資産売却支出    | 2,413,200,000  | 3,381,859,940  | △ 968,659,940 |
| 資産売却収入      | 10,502,000      | 10,502,180      | △ 180         | その他の支出    | 661,703,000    | 857,171,314    | △ 195,468,314 |
| 付随事業・収益事業収入 | 485,226,000     | 689,883,896     | △ 204,657,896 | 予備費       | 300,000,000    |                | 300,000,000   |
| 受取利息・配当金収入  | 89,363,000      | 89,193,296      | △ 169,704     | 資金支出調整勘定  | △ 836,037,000  | △ 945,036,916  | △ 108,999,916 |
| 雑収入         | 729,286,000     | 737,092,236     | △ 7,806,236   |           |                |                |               |
| 借入金収入       | 0               | 0               | 0             |           |                |                |               |
| 前受金収入       | 1,472,934,000   | 1,508,100,174   | △ 35,166,174  |           |                |                |               |
| その他の収入      | 1,890,954,000   | 2,459,850,477   | △ 468,896,477 |           |                |                |               |
| 資金収入調整勘定    | △ 1,606,895,000 | △ 2,237,885,940 | △ 630,990,940 |           |                |                |               |
| 前年度繰越支払資金   | 4,033,591,965   | 4,033,591,965   | 0             | 年度末繰越支払資金 | 4,335,376,965  | 4,063,360,840  | △ 272,016,125 |
| 収入の部合計      | 19,277,084,965  | 19,158,290,636  | 118,794,329   | 年度末繰越支払資金 | 19,277,084,965 | 19,158,290,636 | 118,794,329   |

**活動区分資金収支計算書**  
自 令和7年4月 1日

|                              |    | 科 目            | 金 額             |                               |                               | 科 目              | 金 額         |                |               |
|------------------------------|----|----------------|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------|-------------|----------------|---------------|
| 教育活動<br>による<br>資金収支          | 収入 | 学生生徒等給付金収入     | 7,415,583,990   | その<br>他の<br>活動<br>による<br>資金収支 | 収入                            | 退職給与引当特定資産取崩収入   | 12,744,462  |                |               |
|                              |    | 手数料収入          | 548,703,000     |                               |                               | 記念事業引当特定資産取崩収入   | 127,924,920 |                |               |
|                              |    | 特別寄付金収入        | 225,499,000     |                               |                               | 大学学部増設引当特定資産取崩収入 | 105,685,000 |                |               |
|                              |    | 一般寄付金収入        | 20,000          |                               |                               | 預り金収入            | 241,792,033 |                |               |
|                              |    | 経常費等補助金収入      | 3,125,382,954   |                               |                               | 差入金保証金回収収入       | 420,000     |                |               |
|                              | 支出 | 付随事業収入         | 687,783,896     |                               | 支出                            | 仮払金収入            | 15,910      |                |               |
|                              |    | 雑収入            | 737,092,236     |                               |                               | 修学旅行積立預金収入       | 59,882,304  |                |               |
|                              |    | 教育活動資金収入計      | 12,740,065,079  |                               |                               | 預託金回収収入          | 80,860      |                |               |
|                              |    | 人件費支出          | 7,225,191,635   |                               |                               | 小計               | 548,689,089 |                |               |
|                              |    | 教育研究経費支出       | 2,416,622,326   |                               |                               | 受取利息・配当金収入       | 89,193,296  |                |               |
|                              | 差引 | 管理経費支出         | 847,532,144     |                               | その<br>他の<br>活動<br>による<br>資金収支 | 支出               | 収益事業収入      | 2,100,000      |               |
|                              |    | 教育活動資金支出計      | 10,489,346,105  |                               |                               |                  | その他の活動資金収入計 | 639,982,385    |               |
|                              |    | 調整勘定等          | 2,250,718,974   |                               |                               |                  | 借入金等返済支出    | 333,396,000    |               |
|                              |    | 調整勘定等          | 204,439,161     |                               |                               | 記念事業引当特定資産繰入支出   | 68,870,000  |                |               |
|                              |    | 教育活動資金収支差額     | 2,455,158,135   |                               |                               | 大学学部増設引当特定資産繰入支出 | 105,685,000 |                |               |
| 施設整備等<br>活動による<br>資金収支       | 収入 | 科 目            | 金 額             | 支出                            |                               | 支出               | 修学旅行積立預金支出  | 77,304,940     |               |
|                              |    | 施設設備寄付金収入      | 144,801,899     |                               |                               |                  | 預り金支出       | 25,828,490     |               |
|                              |    | 施設設備補助金収入      | 407,971,506     |                               |                               |                  | 仮払金支出       | 5,082,596      |               |
|                              |    | 施設設備売却収入       | 10,502,180      |                               |                               |                  | 預託金支払支出     | 97,600         |               |
|                              |    | 施設拡充引当特定資産取崩収入 | 1,546,382,000   |                               |                               |                  | 小計          | 616,264,626    |               |
|                              | 支出 | 施設整備等活動資金収入計   | 2,109,657,585   |                               |                               | 差引               | 支出          | 借入金等利息支出       | 15,999,633    |
|                              |    | 施設関係支出         | 676,600,830     |                               |                               |                  |             | その他の活動資金支出計    | 635,064,259   |
|                              |    | 設備関係支出         | 281,992,881     |                               |                               |                  |             | 減価償却引当特定資産繰入支出 | 1,700,000,000 |
|                              |    | 減価償却引当特定資産繰入支出 | 1,700,000,000   |                               | 施設拡充引当特定資産繰入支出                |                  |             | 1,430,000,000  |               |
|                              |    | 施設整備等活動資金支出計   | 4,088,593,711   |                               | 施設整備等活動資金収支差額                 |                  |             | 4,118,126      |               |
|                              | 差引 | 調整勘定等          | 0               |                               | 前年度繰越支払資金                     | 翌年度繰越支払資金        | 29,768,884  |                |               |
|                              |    | 調整勘定等          | △ 450,571,251   |                               |                               |                  |             |                |               |
|                              |    | 施設整備等活動資金収支差額  | △ 2,429,507,377 |                               |                               |                  |             |                |               |
| 小計(教育活動資金収支差額-施設整備等活動資金収支差額) |    | 25,650,758     |                 |                               |                               |                  |             |                |               |

収益事業貸借対照表  
令和8年3月31日 現在

| 資産の部 |                 | 負債の部     |               |
|------|-----------------|----------|---------------|
| 科 目  | 金 額             | 科 目      | 金 額           |
| 流動資産 | ( 54,543,393 )  | 流動負債     | ( 1,296,020 ) |
| 現金預金 | 53,922,993      | 未払金等     | 1,296,020     |
| 未収入金 | 620,400         | 負債合計     | 1,296,020     |
| 固定資産 | ( 347,399,413 ) | 純資産の部    |               |
| 構築物  | 4,995,072       | 元入金      | 367,832,941   |
| 土 地  | 342,404,341     | 利益剰余金    | 32,813,845    |
|      |                 | 純資産合計    | 400,646,786   |
| 資産合計 | 401,942,806     | 負債・純資産合計 | 401,942,806   |

**収益事業損益計算書**  
自令和7年4月 1日

|                   |   | (単位:円)     |
|-------------------|---|------------|
| 売 上 高             | ( | 8,815,470) |
| 売 貨 料 収 入         |   | 8,815,470  |
| 売 上 総 利 益         |   | 8,815,470  |
| 販売費及び一般管理費        | ( | 6,174,434) |
| 営 業 利 益           |   | 2,641,036  |
| 経 常 利 益           |   | 2,641,036  |
| 学 校 会 計 繰 入 前 利 益 |   | 2,641,036  |
| 学 校 会 計 繰 入 金     |   | 2,100,000  |
| 税 引 前 当 期 純 利 益   |   | 541,036    |
| 法人税・住民税及び事業税      |   | 363,800    |
| 当 期 純 利 益         |   | 177,436    |

# 令和7年度決算の概要 ●●●

### 1. 貸借対照表

貸借対照表は、その法人の期末における財政状態を表すものです。令和7年度末（令和8年3月31日）の貸借対照表の状況は次のとおりです。

(1) 資産の部

有形固定資産は、土地、建物、構築物等で362億6千2百万円、特定資産は、減価償却引当特定資産、施設拡充引当特定資産等で267億7百万円、その他の固定資産は、施設利用権、電話加入権、ソフトウェア等で6億5千5百万円、固定資産合計636億2千5百万円となりました。流動資産は、現金預金、修学旅行積立預金、未収入金等で57億7千7百万円となり、資産全体では694億2百万円となりました。

## (2) 負債の部

固定負債は、長期借入金、退職給与引当金、長期未払金で19億7千7百万円、流動負債は、短期借入金、未払金等で50億7百万円となり、負債の部合計では、69億8千5百万円となりました。

### (3) 純資産の部

基本金は、第1号・第4号基本金合計で718億8千7百万円、繰越収支差額は翌年度繰越収支差額で△94億7千万円となり、純資産の部合計は624億1千7百万円、負債及び純資産の部合計694億2百万円となりました。

## 2. 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、当該会計年度における事業活動収入、事業活動支出の内容及び事業活動収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すもので、計算目的に違いはありますがいわば企業会計の損益計算書に当たるものです。また、「教育活動収支」・「教育活動外収支」・「特別収支」の3つに区分的ことで、経常的（教育活動収支及び教育活動外収支）・臨時的（特別収支）な収支バランスの状況を的確に把握することができます。

經常収支差額+特別収支差額=基本金組入前当年度収支差額【当期利益（損失）】

資金収支と事業活動収支には違いがあり、事業活動収支には、非資金取引が含まれています。収入では、現物寄付のように、物での寄付を価額として計上するもの、支出では、減価償却額のように資金（お金）の支出を伴わないで経費となるものがあり、これらを含めた収支の状況により経営状態を判断することとなります。

(1) 事業活動収支計算書（主なもの）

教育活動収支の事業活動収入は、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、経常費等補助金等で127億5千9百万円、事業活動支出は、人件費、教育研究経費、管理経費等で122億2百万円となり、教育活動収支差額は5億5千7百万円となりました。

教育活動外収支の事業活動収入は、受取利息・配当金、その他の教育活動外収入で9千1百万円、事業活動支出は、借入金等利息、その他の教育活動外支出で1千9百万円となり、教育活動外収支差額は7千1百万円となりました。また、経常的な収支バランスを見ることができる経常収支差額は6億2千8百万円となりました。

特別収支の事業活動収入は、特別収入等で5億7千3百万円となり、主なものは施設設備の補助金4億7百万円であり、事業活動支出は、特別支出等で4億9千4百万円となり、主なものは、賞与引当金特別繰入額が4億6千5百万円となり、特別収支差額は7千8百万円となりました。

3つの区分の収支差額合計が基本金組入前当年度収支差額となり、企業会計の損益計算書に置き換えた場合、プラスであれば当期利益、マイナスであれば当期損失の考え方となります。

法人全体の基本金組入前当年度収支差額は、7億7百万円のプラスとなり、事業活動収支差額比率は5.26%となりました。

### 3. 資金収支計算書

資金収支計算書は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ支払資金の収支の顛末を明らかにするものです。

(1) 資金収支計算書（主なもの）

〔収入の部〕

収入の基本である学生生徒等納付金収入は74億1千5百万円となり、法人全体の学生・生徒・児童在籍者数は10,404名（5月1日現在）、前年度に在籍者数10,800名との比較では396名減少しました。寄付金収入は3億7千万円となり、主なものとは各種団体（保護者会・生徒会等）及び特定公益増進法人による企業・保護者等からの寄付金となります。補助金収入は35億3千3百万円となり、経常費（運営費）補助金、父母負担軽減事業補助金等となります。付随事業・収益事業収入は6億8千9百万円となり、補助活動事業収入（進学補習・購買・食堂等・

#### 4. 収益事業会計決算書

寄附行為上の収益事業として、不動産賃貸業（月極駐車場等）を行っています。

## (1) 收益事業貸借対照表

### ①資産の部

流動資産は、現金預金、未収入金で5千4百万円、固定資産は、有形固定資産の構築物、土地等で3億4千7百万円、資産合計は4億1百万円となりました。

## ②負債の部

流動負債は、未払金、前受金、未払法人税等、未払消費税等で1百万円となりました。

### ③純資産の部

純資産は、元入金3億6千7百万円、利益剰余金3千2百万円、純資産合計4億円となりました。

## (2) 収益事業損益計算書

令和7年度の売上高は8百万円、販売費及び一般管理費は6百万円、営業利益は2百万円となりました。学校会計繰入金は、2百万円を計上しており、学校の教育研究活動に役立てております。

# 2026 夏の聖地甲子園を目指して 高校野球埼玉大会が始まる

## 本学園の高校4校が、出場139チームの頂点へ挑む

第108回全国高校野球選手権埼玉大会の組み合わせ抽選会が、6月17日ソニックシティ大ホールで行われ、出場139チームの対戦相手が決定した。春季県大会で準優勝の花咲徳栄高校はAシード、埼玉栄高校はDシードとなった。夏の県大会では初めて指名打者（DH）制が採用される。大会期間は7月8日～26日で、優勝校が全国高校野球選手権（8月5日～22日・甲子園）に出場する。本学園の4校が、日頃の練習の成果を発揮し、夢に向かっての健闘を祈る。

### 埼玉栄高校

今春、高いチーム力と1試合平均11点と高い攻撃力で戦ってきた新生埼玉栄。守備からリズムを作り、攻撃に展開する野球で今大会に挑みます。「今大会、新たにスタートをした埼玉栄として、チーム一丸となり試合に臨みたい」と話し、1998年以来の甲子園出場を目指します。皆様の応援をお願いします。初戦は7月11日土曜日、レジデンシャルスタジアム大宮で大宮武蔵野高校と対戦します。



### 花咲徳栄高校

本校は、春季県大会で準優勝しAシードで選手権埼玉大会へ臨みます。初戦は、7月10日になります。選抜大会では、全国優勝を目指し戦ってまいりましたが、力不足を痛感しました。春季県大会で選抜大会の課題に取り組み、関東大会では、選抜出場校と対戦し、新たな課題が明確となりました。これを修正・改善し、チーム一丸となり、一戦必勝で挑みます。皆様のご声援よろしくお願いします。



### 栄東高校

本校の初戦は7月12日、県営大宮公園野球場で川越東高校との対戦となります。今年も栄東伝統の「積極攻撃・積極走塁」は健在で、少ないチャンスからでも得点を取ることができるチームです。持ち前の集中力を生かして最後まで粘り強くプレーして勝利を目指します。ご声援のほどよろしくお願いします。



### 栄北高校

本校の初戦は大会2日目の7月9日、UDトラックス上尾スタジアムで庄和高校と対戦します。11名で挑んだ昨秋・今春の地区予選の惜敗を糧に、選手たちは練習方法を工夫してきました。その結果、機能的で粘り強いチームとなり、またフレッシュな1年生が加わったことで、活気も増しました。一戦必勝・全員野球で臨みますので、ご声援のほどよろしくお願いします。



## 埼玉大会組み合わせ

決勝 26日

